

議題 1

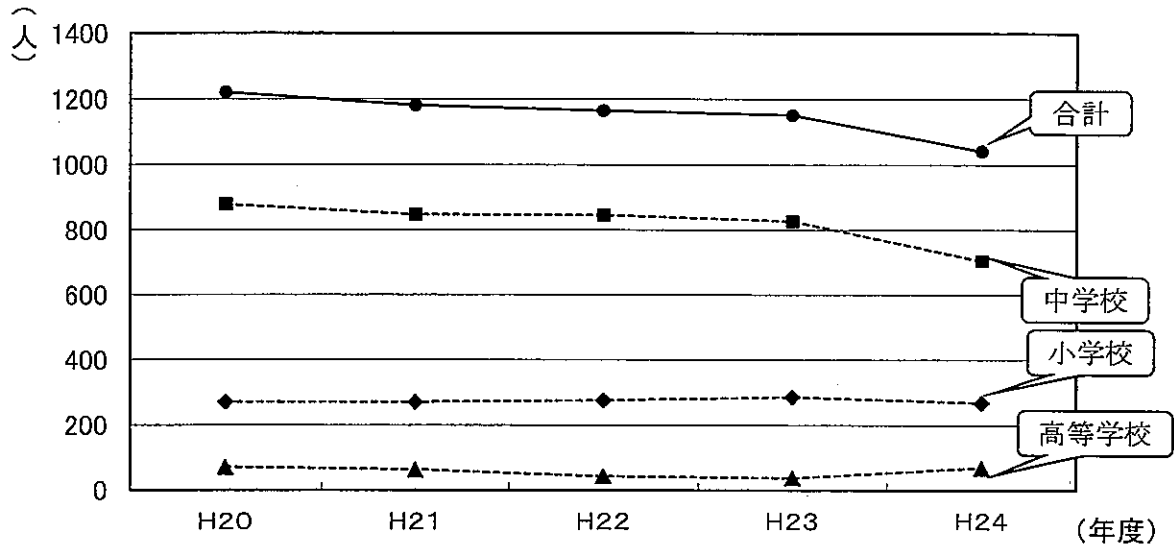
平成 25 年 8 月 28 日
生徒指導課

平成24年度における不登校・いじめ・暴力行為の状況(速報値)について(報告)

1 不登校の状況

不登校とは、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しない、あるいはしたくともできない状況にあること(ただし、病気や経済的な理由によるものを除く)をいう。なお、不登校児童生徒数は「不登校」を理由として、30日以上欠席した者の数である。

不登校児童生徒数の推移



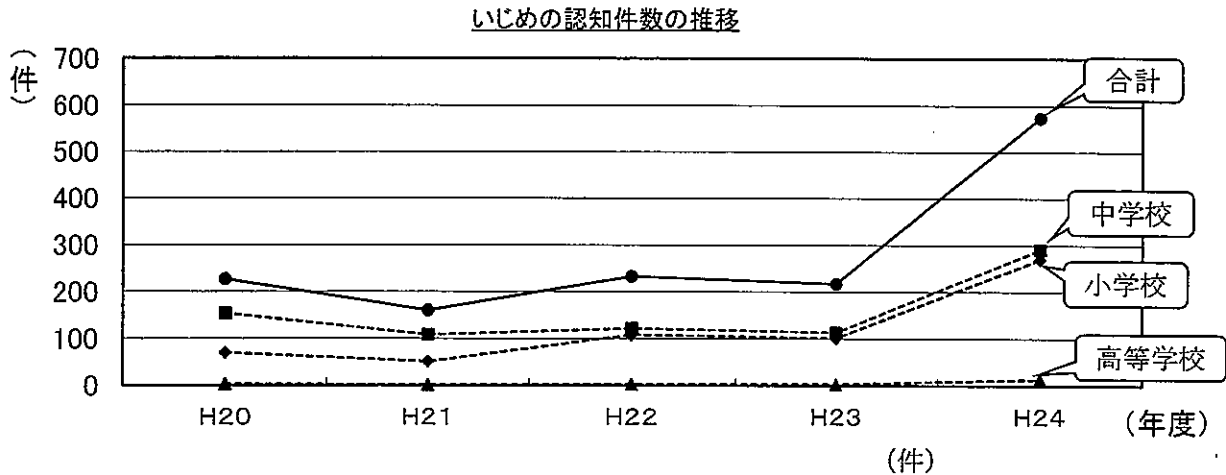
区分		H20	H21	H22	H23	H24
小学校	人数	271人	271人	276人	287人	268人
	割合	0.40%	0.40%	0.41%	0.43%	0.41%
中学校	人数	879人	848人	846人	827人	705人
	割合	3.04%	2.92%	2.91%	2.82%	2.41%
高等学校	人数	71人	63人	43人	38人	69人
	割合	1.24%	1.09%	0.73%	0.64%	1.16%
合計	人数	1,221人	1,182人	1,165人	1,152人	1,042人

平成24年度の不登校児童生徒数は、小学校268人、中学校705人、高等学校69人、合計1,042人であり、平成23年度と比較して全体で110人減少している。

全児童生徒数に対する不登校児童生徒数の割合は、平成24年度は前年度に比べ、高等学校では0.52ポイント上がっているが、小学校では0.02ポイント、中学校では0.41ポイント下がっている。

2 いじめの状況

いじめとは、当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているものをいう。

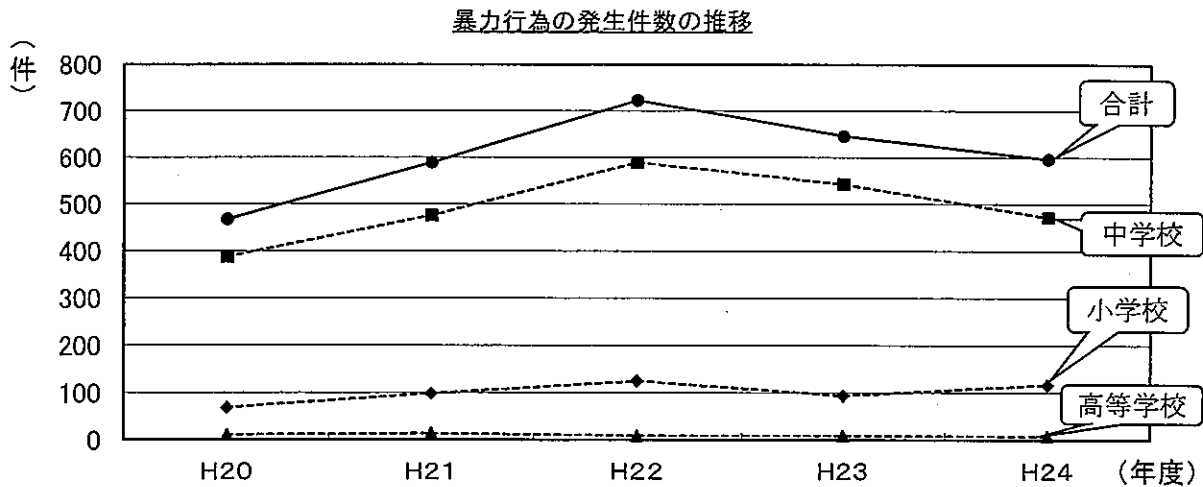


区分	H20	H21	H22	H23	H24
小学校	70	51	108	101	270
中学校	154	108	122	113	291
高等学校	3	1	3	3	13
合計	227	160	233	217	574

平成24年度のいじめの認知件数は、小学校270件、中学校291件、高等学校13件、合計574件であり、平成23年度と比較して全体で357件増加している。

3 暴力行為の状況

暴力行為とは、児童生徒が起こした暴力行為を指すものとし、「対教師暴力」、「生徒間暴力」、「対人暴力」、「器物損壊」の形態に分類して実態把握している。



区分	H20	H21	H22	H23	H24
小学校	69	99	125	94	117
中学校	388	476	589	543	472
高等学校	11	14	9	9	8
合計	468	589	723	646	597

平成24年度の暴力行為の発生件数は、小学校117件、中学校472件、高等学校8件、合計597件であり、平成23年度と比較して全体で49件減少している。